



「東峰村災害伝承館オープン」

概要

九州大学災害調査・復旧・復興支援団は、平成29年7月九州北部豪雨災害で被災した東峰村に「東峰村災害伝承館」をオープンすることとなりました。この災害伝承館は、災害の記録を保存し、災害を風化させないこと、そして後世にこの災害を伝えることを目的としています。設立にあたり、クラウドファンディングによる資金を活用するとともに、東峰村に多大なる協力をいただきました。

館内では、災害当時から現在までの状況を記録撮影した動画や写真など、復旧・復興に向けての活動の記録などを見ることができます。また、東峰村の地図に触れることでその場所で記録された映像などが見られるARを活用した体感型施設の展示も行います。今回は特に、地区防災マップを中心とした内容となっています。

当面は、事前予約制による開館とさせていただきます、随時、展示を充実させていく予定です。オープンに際して、11月24日(土)12:00から展示品の解説などを行いますので、この機会に是非、ご来館ください。

【日時】

平成30年11月24日(土) 12:00～展示品の解説

※当日は17:00まで開館します。

【場所】

朝倉森林組合東峰村事務所2階

〒838-1701 福岡県朝倉郡東峰村宝珠山6410

【備考】

- ・駐車場のスペースが少ないため、お車は「いずみ館」へ駐車をお願いします。(いずみ館：東峰村大字宝珠山6431-1)
- ・事前申し込みは不要です。どなたでもご参加いただけます。
- ・当日は、東峰村長もご来館予定です。



【お問い合わせ】

工学研究院 アジア防災研究センター

九州大学災害調査・復旧・復興支援団 団長 三谷泰浩

電話：092-802-3399

FAX：092-802-3396

Mail：mitani@doc.kyushu-u.ac.jp